

## 級の取扱いについて

級の認定は、次のとおりとする。

小学生 ----- 4級より始め、2級までとする。小学4年生より受験できる。

（4級受験者は奨励で進級を認める。その他は1勝以上。）

中学生 ----- 3級より始める。

（3級受験者は奨励で進級を認める。その他は1勝以上。）

高校生・大学生・一般 ----- 2級より始める。（1勝以上。）

平成6年3月1日

## 昇段に関する書類推薦の手続きについて

奈良県柔道連盟（以下県柔連という）審議会は、標記の件に関しては「講道館昇段資格に関する内規」に準拠するほか、下記の申し合わせ事項に基づいて実施する。

記

- 1 昇段の「推薦書」は、それぞれ所属する構成員の代表者をとおして、県柔連審議部長へ願い出るものとする。構成員とは、会則第6条に指定された団体及び個人。
- 2 昇段の書類推薦は審議部員作成の「昇段推薦の申請書」を必要とし、併せて「書類推薦昇段審議料」を添えて締め切り日までに県柔連審議会へ願い出るものとする。書類等の不備・未提出並びに締め切り日に遅れた場合は審議の対象としない。
- 3 昇段の書類推薦提出の締め切り日は、次のとおりとする。
  - (1) 五段以下 ----- 審議会の2週間前
  - (2) 六段 ----- 6月末日
  - (3) 七・八段（隔年） --- 6月末日
- 4 六段以上の推薦を希望する者は、近畿柔道連盟主催の近畿柔道高段者大会に出場していないなければならない。

平成28年4月1日改正 施行

令和6年4月1日改正 施行

令和7年4月1日改正 施行

## 臨時の昇段・昇級の推薦制度について

- 1 高校生の初段で、全国大会に県代表として出場した選手及び、地区大会（近畿大会）で3位以上の入賞者は、弐段に推薦することができる。（平成23年度から）
- 2 中学生で初段の場合は、全日本強化選手等で実力品位とも弐段にふさわしい者については、中体連より推薦することができる。
- 3 昇段の場合、いずれも形の講習会を受講し、審査に合格しなければならない。

令和2年4月1日改正 施行